

令和6年9月26日

古賀市議会
議長 渡 孝二 様

決算審査特別委員会
委員長 松島 岩太

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件について9月12日、17日、18日、19日、24日に委員会を開催し、その審査結果を会議規則第110条の規定により報告します。

記

決算審査特別委員会に議会会期中の審査として付託を受けておりました、第58号議案「令和5年度古賀市一般会計決算の認定について」から、第63号議案「令和5年度古賀市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について」までの6議案について、審査の経過と結果の報告をいたします。

審査に際しましては、市長、副市長、教育長をはじめ関係部長、課長等の出席を求め、決算概要の説明を聞くと共に、各委員より資料請求に基づく資料等を参考に、去る9月12日から9月19日まで計4日間審査を行い、9月24日に討論採決を行ないました。

審査の経過につきましては、議長、監査委員を除く議員17名の特別委員会でありますことから、概要を除き、省略させていただきます。

一般会計の審査概要としましては、過去最大規模の決算認定であり、市政運営の現状を鑑みつつ、更なる充実した取り組みを求める意見が多数上がっております。具体的な施策においては、恒久平和希求事業の推進、路線バス運行やAIオンデマンドバス利用促進について。健康経営の取り組み強化、インキュベーション促進事業の費用対効果の改善、ふるさと納税のPR活動強化、ソーシャルワーカー実態把握、第2子以降の保育料無償化の検討、農業者経営安定支援事業、観光客誘致促進事業、古賀駅東口周辺の道路整備事業、学習用タブレット端末の修繕費、教職員のメンタルヘルス向上に向けた取り組み、不登校児童生徒に対する医療費の自己負担問題、食育から見る給食残渣、放課後子ども教室の運営等、広範多岐にわたる意見、提言がなされております。最少の経費で最大の効果が得られるよう、執行部におかれましては更なる努力、工夫を求めるものであります。

以上、決算審査の概要ではございますが、採決の結果、第58号議案「令和5年度古賀市一般会計決算の認定について」第59号議案「令和5年度古賀市国民健康保険特別会計決算の認定について」第62号議案「令和5年度古賀市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について」の3議案は賛成多数で認定すべきものと決定し、第60号議案「令和5年度古賀市後期高齢者医療特別会計決算の認定について」第61号議案「令和5年度古賀市介護保険特別会計決算の認定について」第63号議案「令和5年度古賀市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について」の3議案は、委員全員の賛成をもってこれを認定すべきものと決定しております。

以上、簡単ではございますが、審査の経過と結果の報告を終わります。